

# 共に学ぶ9年間

栗原市立



# 金成小中学校

# 金成小中学校ってどんな学校？

## 学校教育目標



## 校長 長倉 清敬



国際キャリア学のように



平成28年、学校教育法の改正により義務教育学校という制度が新設されました。昨今、全国各地で少子高齢化の進む中、金成小・中学校はそれに先駆け、子供たちが多様な人間関係の中で社会性を育み、多様な学びと十分な教職員による教育環境を確保するため、平成26年度から小学校と中学校が一つの校舎で連携しながら教育活動を行う、小中一貫教育校としてスタートしました。

義務教育学校（小中一貫教育校）では、9年間の区分を「4・3・2」とすることで、学習指導要領を満たしながら弾力的に運用し、従来から言われている「中1ギャップ」のほかに、「小4の壁」へ対応するなど、より効果的な教育活動が可能となるようカリキュラムを編成しています。

例えば「国際キャリア学」では、発達の段階を踏まえた系統的な外国語教育を小学校1年から行うことで、これからの時代に通用するグローバル人材の土台づくりを目指します。また、「栗原ふるさと学」では、9年間を通して、地域の歴史、文化、産業、そして人々に触れ、地域への愛着と誇りを育て、次世代の担い手を育成します。

そのほかにも、前期課程（小学校）、後期課程（中学校）の教職員が情報を共有し、子供たちの発達や現状を詳細に把握したうえで、家庭学習の習慣化を図る取組や、豊かな人間性を育てるための子供たちの自主的活動、きめ細やかな進路指導、生徒指導等を継続的に推進しています。

### 目指す学校像

- ・児童生徒が来たくなる学校
- ・保護者が安心して通わせられる学校
- ・地域が自慢できる学校

### そのために力を入れていること

1. 知的好奇心をくすぐる授業の充実（小中連携した授業や校内研修、国際キャリア学、栗原ふるさと学）
2. 自己実現を図る生徒指導の推進（志教育の推進、いじめ未然防止、縦割り活動による異学年交流）
3. 安全・安心が保障される教育活動の徹底（道徳指導の充実、地域やPTA等と連携した安全指導、見守り活動）
4. 開かれた学校づくりの推進（PTAや地域との連携、情報発信、コミュニティスクール）
5. 新型コロナウイルス対応（感染対策の徹底、健康安全や体力向上についての指導の充実）



# 1年間の流れ

4	1学期始業式 入学式	
5	運動会	
6	中総体・陸上大会・水泳大会 校外学習（1～4年生） 花山宿泊学習（5年生） わらび座研修（8年生）	
7	駅伝大会	
8	夏休み	
9	修学旅行（6・9年生） 奥州市研修（7年生） 職場体験（8年生） 新人大会	
10	1学期終業式・秋休み 2学期始業式 金成小中祭	
11	冬休み	
12	冬休み	
1	1/2成人式（4年生）	
2	立志式（7年生）	
3	部活動見学・体験（6年生） 卒業式 修了式	

## 運動会



下級生への思いやりや頑張りが見られて、心が温かくなる。上級生が、自分たちが先輩たちにしてもらったことを代々伝えているのだと思った。  
保護者アンケートより

## 中総体



練習の成果は出し切りました。悔いはありません。完全燃焼です。3年間頑張ってきて、様々なことを学びました。後は7・8年生に託します。  
9年生の感想より

## 陸上大会



練習は大変だったけど、本番では、自己ベストを出せたので良かったです。とても緊張したけど、みんなから応援されて、頑張ることができました。  
6年生の感想より

## 金成小中祭



学校のことを話す方ではないが、ソーランは楽しみなようで「早くソーランにならないかな」と家で楽しく話していました。  
保護者アンケートより

## 放課後学習会



人に教えるのって難しい。自分は将来、幼稚園の先生になろうと思っているのでいい経験になります。  
8年生の感想より

先輩は知っている人たちで、身近に感じるので、質問しやすく分かりやすい。  
6年生の感想より

# 9年間の流れ

グローバル人材の育成

地域の担い手の育成

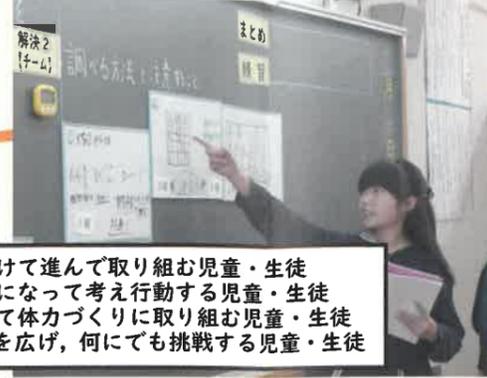


- ◎よく聞き、よく考えて話をする児童
- ◎誰とでも仲良く助け合う児童
- ◎よく遊び、運動する児童
- ◎みんなと一緒に活動する児童

1～4年生 初等部  
基礎・基本の確立

4

「小4の壁」への対応



- ◎課題を見つけて進んで取り組む児童・生徒
- ◎相手の立場になって考え行動する児童・生徒
- ◎目標をもって体力づくりに取り組む児童・生徒
- ◎興味・関心を広げ、何にでも挑戦する児童・生徒

5～7年生 中等部  
接続充実期

3

「中1ギャップ」への対応



- ◎進んで学習に取り組み、互いに高め合う生徒
- ◎互いの個性を認め合い、支え合う生徒
- ◎健康と安全を大切に心身を鍛え合う生徒
- ◎将来の目標をもち、夢に向かって歩む生徒

8・9年生 高等部  
学習成熟期

2

9年間で「4-3-2」となめらかに繋ぐことで、「中1ギャップ」の解消や一貫した指導を行う。

前期課程（1～6年生）

学級担任制

5年生から一部の教科で  
教科担任制を取り入れる。

後期課程（7～9年生）

7年生から教科担任制

入学式



1/2成人式



立志式



卒業式



## 本校の特色

1. 国際キャリア学 **グローバル人材の育成**  
1年生から外国語活動、イメージ学習、  
宮城県国際科協会派遣（ロシア、ラオス、ペルー）

2. 栗原ふるさと学 **地域への誇り、愛着形成**

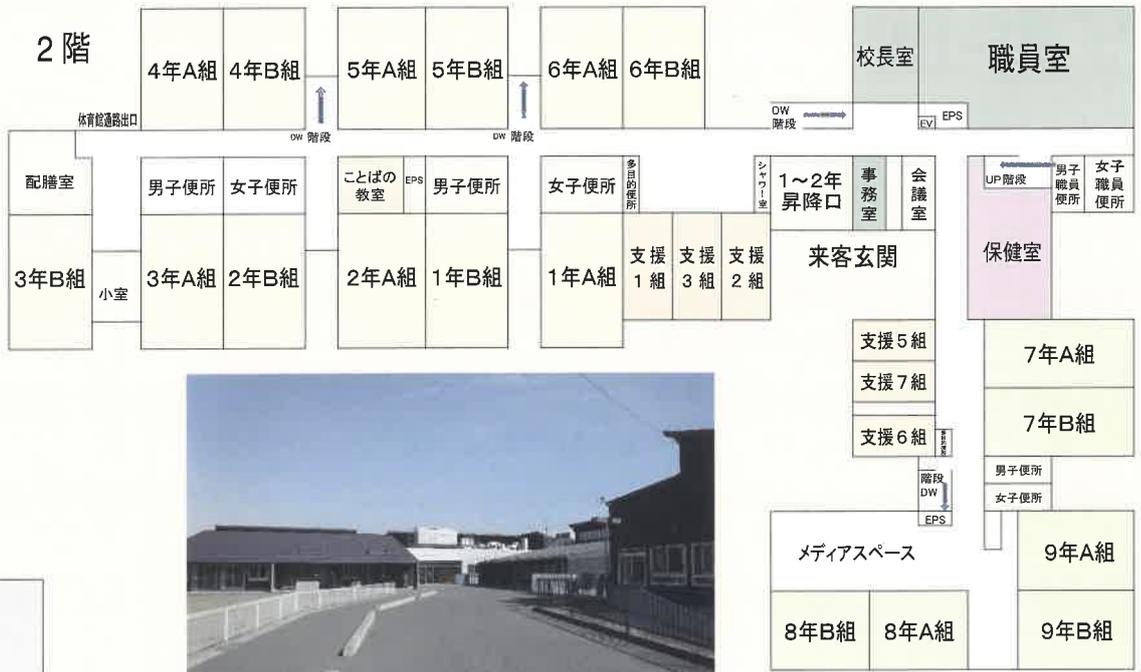
- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1年 学校周辺の生き物調べ  | 2年 学校周辺のまちたんけん |
| 3年 りんごの摘果・収穫体験 | 4年 ゲンジボタルの学習   |
| 5年 田植え、稲刈り体験   | 6年 金成の史跡見学     |
| 7年 奥州市研修       | 8年 盛岡研修        |
| 9年 修学旅行、未来への提言 | 1～9年 金成ソーラン    |

## 義務教育学校のメリット

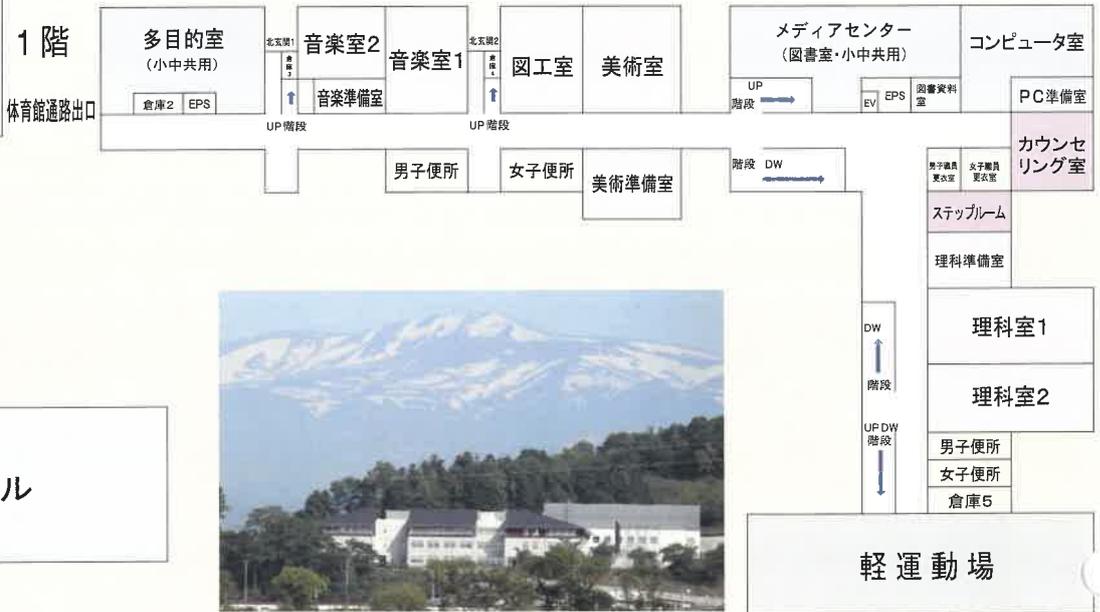
- ◎小中の教職員が交流・情報交換を行うことで、切れ目のない一貫した指導・支援ができる。
- ◎5年生から一部教科担任制を取り入れたたり、6年生で部活動見学・体験を行ったりすることで、小中をなめらかに接続することができ、中1ギャップの解消につながる。
- ◎国際キャリア学や栗原ふるさと学など、9年間を通して系統的・継続的な学習を行うことができる。
- ◎小学生が中学生に教わったり、中学生が小学生に教えたりする縦割り活動や放課後学習会を通して、様々な学びが得られる。
- ◎児童・生徒会が幅の広い異年齢の児童・生徒で組織されるため、各学年の発達段階における役割を自覚し、より強いリーダーシップや責任感を育成することができる。

※通常の小学校や中学校と異なる内容・水準の教育を行うものではありません。

# 校舎



体育館



心技館

プール



義務教育学校  
 栗原市立金成小中学校  
 住所 〒989-5184  
 宮城県栗原市金成小迫高見山35番地3  
 電話 0228-42-1047 FAX 0228-42-1148



(2) 行っている場合の良さ、課題等

- ・小学校の様子がわかる。
- ・中学校の学習スタイルが早くから身に着く。
- ・小学校の教員が中学校の指導法を学ぶよい機会である。

4 学校行事

(1) 小中一緒の行事

- ・一緒のものと、別々に行っているものとそれぞれある。

(2) 卒業式、入学式等へ参加

- ・入学式…全校児童生徒
- ・卒業式…5年生から9年生までの児童生徒
- ・9年間を通してと考え、小学校の卒業式と中学校の入学式は行っていない。ただし、修了式に6年児童一人ひとりに卒業証書を手渡している。
- ・初等部、中等部の区切りとして1/2成人式、立志式を行っている。

(3) 運動会、文化祭等の運営は

運動会

- ・計画委員会は小学生が担当し、実行委員会は中学生が担当している。

文化祭

- ・小学生と中学生が協力し、実行委員会を運営している。

5 職員会議

(1) 小中一緒の会議か否か

- ・初めに、小中合同で「校長指示伝達、小中両方に関係した事項について協議・連絡」を行い、その後、小中に分かれて会議を行っている。

(2) 職員会議運営上の課題等はあるか

- ・後半、小中に分かれて会議を行うため、校長がどちらか一方にしか参加することができない。
- ・会議が長時間に及ぶ。
- ・会議のスタート時間が、中学校に合わせるため遅くなってしまう。(16時開始)

(3) 小中別の会議などはあるか

- ・生徒指導関係会議

6 部活動

(1) 小学校該当の子供たちは部活にどう関わるのか

- ・3月初めに、6年生を対象とした部活動・委員会紹介を行う。その後、部活動体験入部(5回程度)を行い、1つの部だけでなく、様々な部活動を体験させ、自分が本当に入りたい部活動を選択させている。
- ・保護者の承諾を得た6年生は、年度末・年度初めの長期休業日に部活動に参加することができる。

(2) 小学校該当の子供たちの部活観は

- ・5年生のうちから、部活動に興味・関心を持ち始めている。

7 スクールバス運行に係る問題

(1) 小中混乗はあるか

- ・中学生が自転車通学の地区は小学生の未乗車、中学生もスクールバス対象の地区は小中混乗。

- (2) スクールバス乗車のための経費を保護者から徴収しているか
  - ・ 徴収していない。
- (3) バス運行会社は今後も継続して運行してくれるか
  - ・ スクールバス契約は市教委が行っており、入札によりバス運行会社が変わることもある。
- (4) 乗車，降車等に関する問題はないか
  - ・ 年度初めの1～2週間は、補助員（ボランティアや教員）が同乗し指導している。

## 8 P T A運営上の問題等

- (1) 小中一つのP T Aか，小中別々か
  - ・ 小中1つのP T Aである。
  - ・ 統合当初は、5つの学校が統合したため、副会長をそれぞれの小学校区から選出し、本部役員会の後に懇親会等の場を設け、交流を図った。
  - ・ 4年目からは小学校区にこだわらずに選出。
- (2) P T A行事等の持ち方はどうなっているか
  - ・ 小学校の学年P T A行事は、4月に学年で提案し、時期や内容等を決定している。

## 学校教育環境整備推進室 会議・打ち合わせ等報告

会議名称等	栗原市立金成小・中学校視察
開催日時	平成30年 9月14日(金) 9時30分～11時00分
開催場所	金成小・中学校
出席者	<p><b>【相手方】</b> 菊地校長先生, 高橋教頭先生(小)</p> <p><b>【市教育委員会】</b> 小野松係長 角田主事 大内調査員</p>
概要	<p>小中一貫教育を実践している栗原市立金成小中学校の教育課程, 施設設備, 児童生徒の様子を視察し, 小中一貫教育の成果, 課題等について伺った。また, 事前に担当から小中一貫教育並びに環境整備等に関わる質問を送付して, 視察当日にそれらを含む事柄についての説明もいただいた。</p> <p>視察内容は主に二つ。1 教育課程等の説明 2 授業参観と施設設備見学, である。以下, その二つの内容について報告する。</p> <p>1 教育課程等の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○事前に質問を送付しており, その回答として別紙をいただいた。</li> <li>○教育課程等の説明とともに, 次のような説明もあった。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・加配教員がいる。内訳は, 小学校英語専科, LD当通級, ことばの教室, と3名が加配教員として配置されている。</li> <li>・栗原市で雇用している英語担当教員が1名いる。</li> <li>・集会は小中一緒の集会在ほとんどである。中総体の壮行式に小学校高学年が参加する。</li> <li>・中学生は制服着用, 中学校のジャージを着用している。</li> <li>・不登校は中1ではなく, 中3が多い。</li> <li>・運動会は小中合同の運動会で, 練習も一緒に行く。このときの中学校体育教師は種々の指示, 指導について小学校教師の模範となっている。</li> <li>・小1から中3全員を8班に分けて縦割り活動を行っている。1班50人ほどになり, 中学生が中心となって考え, 創作ソーランを文化祭で行っている。見応えのあるすばらしい内容だそうだ。</li> <li>・小6の卒業式, 中1の入学式は実施していない。</li> <li>・金成小中学校独自でスクールバス委員会を組織し, 年1回2月頃に会議を行っている。委員会を構成するのは保護者に限られ, バス停や運行経路等の検討を行い, その結果を市教委に要望している。</li> <li>・中学校では数学と英語をTTで指導している。</li> </ul> </li> </ul>

## 2 授業参観・施設見学

- 保健室は小・中共用の一室だけで養護教諭は小中別に保健室内に二人いる。保健室が一つだけだと不登校傾向生徒，メンタル面に問題のある生徒と等への対応には何かと不都合を生じるようだ。
- プールは25㎡。全部で7コースあり，二つのコースは水深が浅く，小学校低学年用として柵で仕切っている。
- 校舎は小中一貫校として新築したもので，木がふんだんに使われ，廊下の両側に教室を配置し，廊下と教室は仕切りがない。ただし，寒い時期には仕切りを付けられる構造になっていた。
- 教室の黒板は，隣り合わせの教室だと教室同士を仕切る壁を境に向かい合う形で設置されている。授業の様子を見ると二つの教室の子供たちは向かい合っているように見える。
- 大体育館が一つと軽運動場が一つある。
- 大体育館で文化祭などを行う際，児童生徒の出入りがステージそばのフロア脇しかなく，何かと不都合があるようだ。
- 職員室は小・中一緒。
- 印刷室がなく職員室内に数台の印刷機を設置していた。
- 理科室，音楽室は小中別の教室だった。